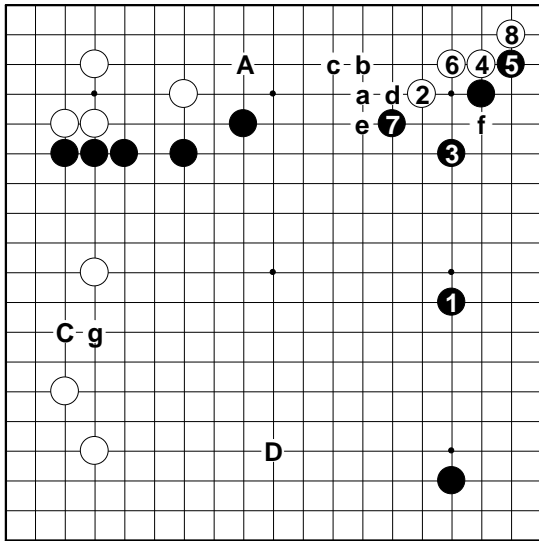


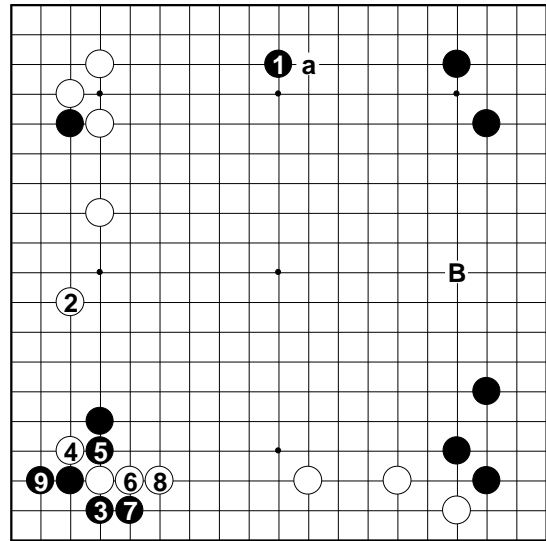
八段～四段コース解答図

第1問 正解(B) 10点



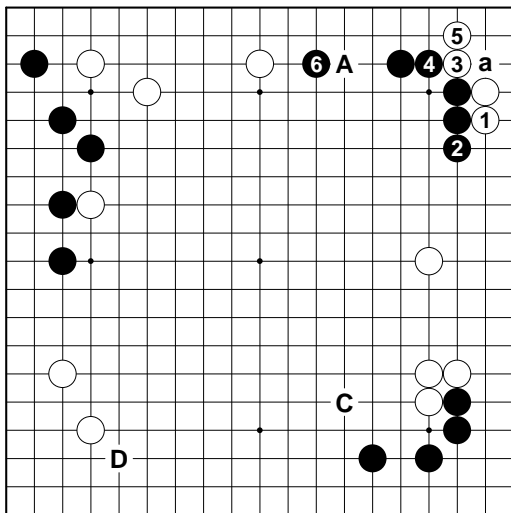
黒1が大場。白2は黒3から7のカケが好手順。上辺に向に向かって黒が手厚い態勢です。黒Dは白2にカカられます。黒aのハサミには、白bからfと反撃されます。黒Aも白2に踏み込まれます。黒Cは白gにつけられて苦戦します。D=8点 A=6点 C=4点

第2問 正解(A) 10点



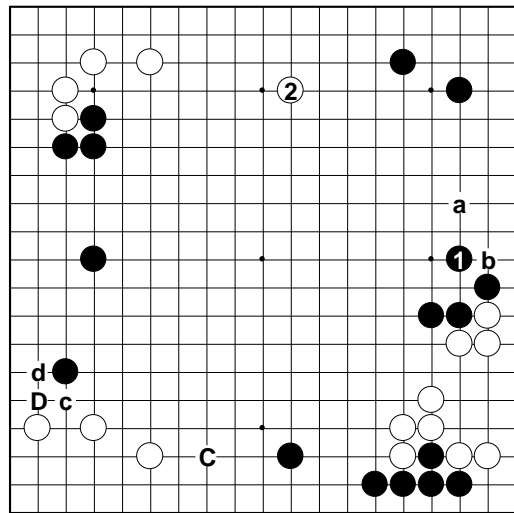
上辺が大場です。黒1に白2は、黒3から9と定石にしたがって全局的に黒が厚い。黒2(=C)は大場ですが、白aにヒラかれると、上辺の白模様が大きい。黒3(=D)は時期尚早。黒Bは地だけの手で、白2と換わってつまらない。C=8点 D=6点 B=4点

第3問 正解(B) 10点



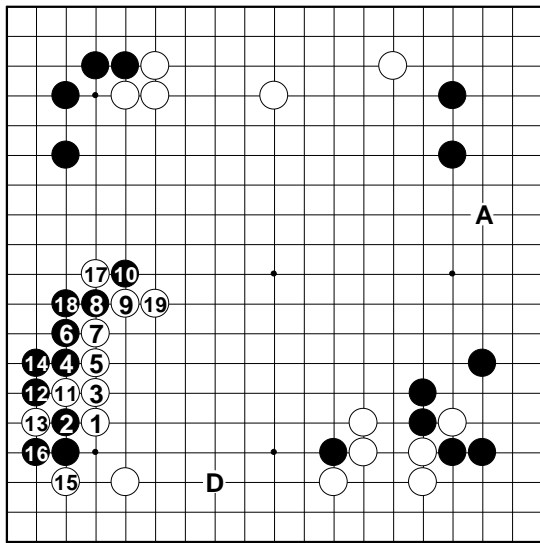
右辺の好形をめざして白1のハイが急務です。黒aなら白2で一杯に働いた形。対して黒2は隅を許しても、戦い重視の反撃のノビです。白5に黒6でこれからの碁です。白Dは黒1で黒が厚い形。白Aは黒1を誘います。白Cは緩着です。D=8点 A=6点 C=4点

第4問 正解(B) 10点



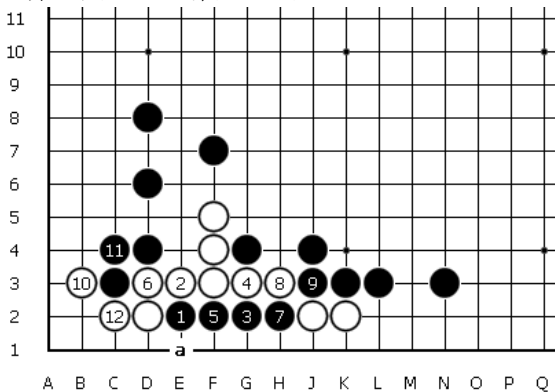
黒1の守りが肝心。黒模様をひきしめて、白からの攻めを防ぎました。白は2の大場を占めます。黒2(=A)は白1とノゾかれ黒a、白bで一週に薄くなります。黒Cはまだ急ぎません。黒Dは白c、黒dのあと、手を抜かれて白1。A=8点 C=6点 D=4点

第5問 正解(C) 10点



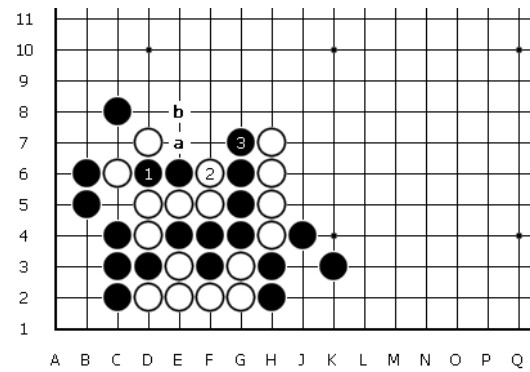
左辺が低いので、白1とカケる手が正解。黒2以下白19まで白模様が雄大です。白Aは左辺の黒模様を消す手ですが、黒1のコスミが絶好点。白Dは消極的。白8(=B)は発展性の乏しい所です。A=8点 D=6点 B=4点

第6問 正解(2-E) 10点



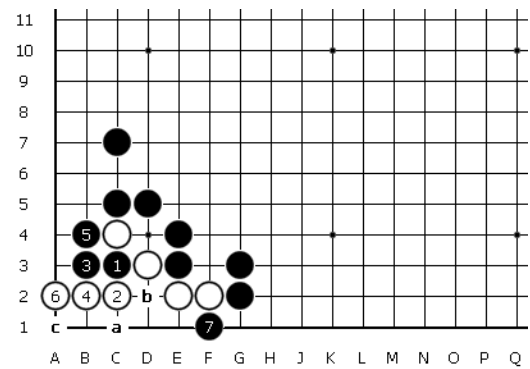
黒1のツケコシが好手です。白2は黒3から9と白二子を取り、白12まで大きく得をしました。初手を黒3は白4、黒1のあと白5とさえぎられます。続いて黒2は白aとワタられて、得になっていません。したがって、正解の黒1に対しては白5、黒2、白a、黒12が相場です。

第7問 正解(6-D) 10点



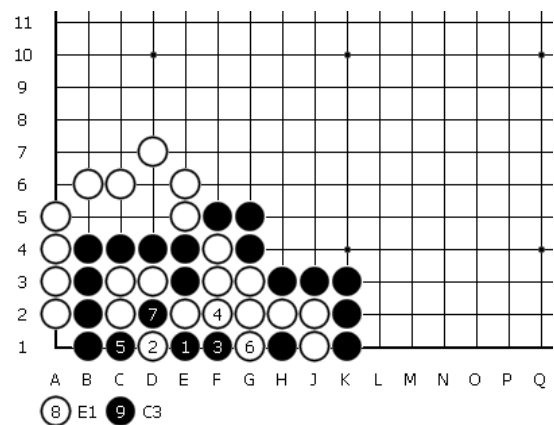
黒1と差し込む手が正解です。白2に黒3と脱出し、下の白六子を取ることができました。黒1でaは白3、黒2、白bで失敗です。

第8問 正解(3-C) 10点



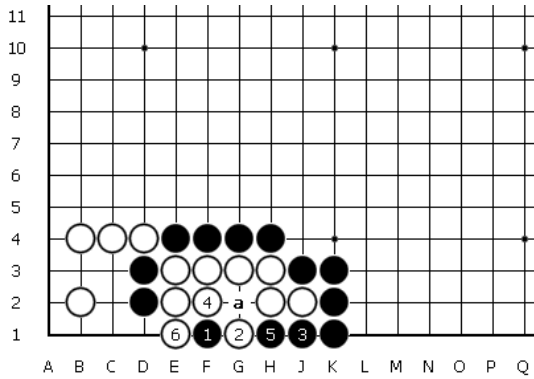
黒1のアテツケが急所です。白2から6は黒7で白死。初手黒3は白1と受けられます。黒5、白4、黒6、白a、黒b、白cでコウになります。

第9問 正解(1-E) 10点



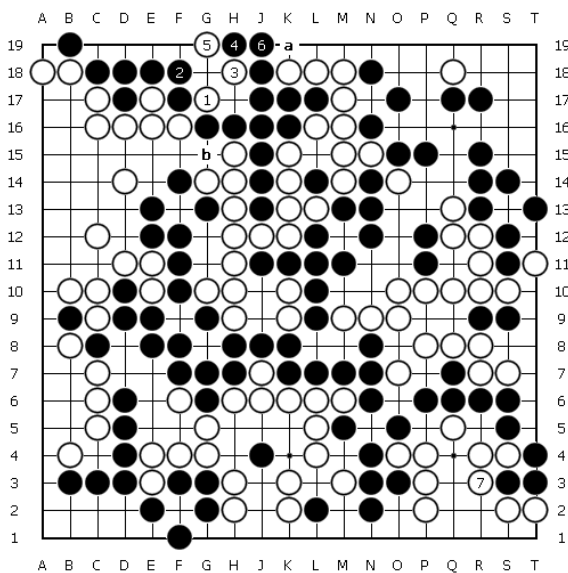
黒1のツケから3と打ちます。黒5、7が先手で、黒9と生還します。黒1で3は白1で失敗です。

第10問 正解(1-F) 10点



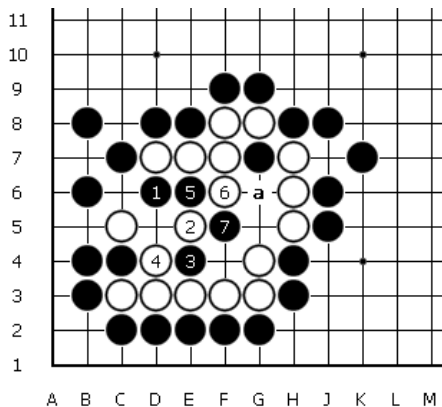
黒1のオキが正解。白2以下6まで、初手黒3、白5のヨセより白地を2目減らしています。黒1に白6は、黒5、白3、黒aでコウになります。

第11問 正解(17-G) 10点



白は上辺と右下が死に残り。両方シノぐには白1の切りから3が妙手。黒6のツギに白7とオサえます。上辺の白はaとb両方利いているのが自慢です。

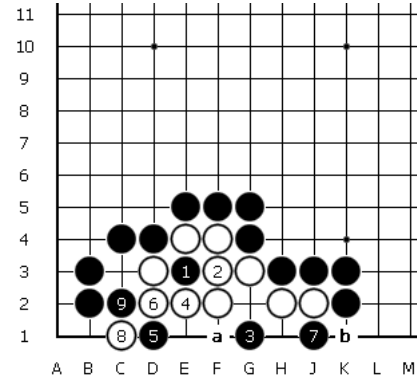
第12問 正解(6-D) 10点



A B C D E F G H J K L M

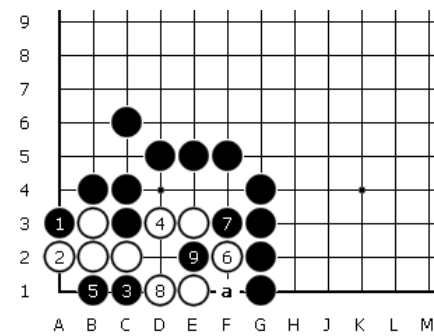
黒1のハネダシから行きます。白2に黒3が妙手。白4以下黒7で白死です。黒1に白aの抜きは、黒7、白2、黒3、白4、黒5と仕留めます。初手を黒3は白4、黒1、白6で生きられます。

第13問 正解(3-E) 10点



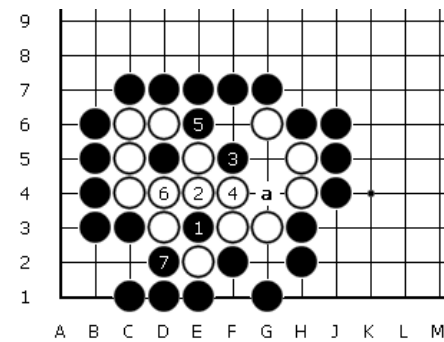
黒1の切りが正解です。白2に黒3のオキが決め手です。白4以下黒9で白死。白4で6は黒7のハネ。白aは黒bで生きられません。

第14問 正解(3-A) 10点



黒1のハネから3にツケる手がうまい。白4は黒5以下9で白死です。手順中黒7でaは、白7でコウになります。

第15問 正解(3-E) 10点



黒1のハウリコミから3とツケる筋が妙。白4は以下黒7で白死。黒1に7は、黒4、白a、黒3でいけません。